



保健・健康だより 4月 臨時号

吉美こども園 令和3年4月16日発行



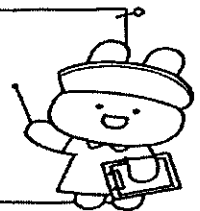
4月も半ばになり、新しい生活にも少しずつ慣れてきた頃です。日中は外で遊んでいると汗ばむ陽気ですが、朝晩は冷え込み、抵抗力の弱い小さな子どもには、体調を崩しやすい時期です。

こども園でも10日過ぎ頃から、熱で欠席する子が増えてきました。新年度の疲れもそろそろ出やすい頃です。お子さんの体調変化には気をつけていただきますよう、よろしくお願いいたします。アデノウイルスによる感染症が報告されましたので、お知らせします。

アデノウイルスとは、呼吸器、目、腸、泌尿器などに感染症を起こす原因のウイルスです。多くの型があるため、免疫がつきにくく、何回もかかることがあります。

呼吸器からの飛沫など様々な経路で感染します。

アデノウイルスって どんな病気？

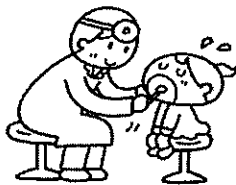


*呼吸器感染症

鼻炎や咽頭炎、扁桃炎などの気道炎を起こします。主に咳、結膜炎のほか、喉頭炎やクループ、気管支炎、肺炎などが起きる場合もあります。

*咽頭結膜熱(プール熱)

熱は一日の間に39~40度の高熱と37度前後の微熱の間を4~5日ほど行き来します。扁桃腺の腫れ、のどの痛みに加え、結膜炎が伴うことも。主要な症状がなくなった後、2日間が経過するまで登園できません。



*胃腸炎

乳幼児期に多いのが特徴です。下痢、嘔吐、吐き気、微熱、腹痛といったロタウイルスによる胃腸炎と似た症状が見られます。潜伏期は3~10日。便の中にあるウイルスが口から入って感染するほか、飛び散ったウイルスを吸い込んで感染する可能性があります。

*流行性角結膜炎

年齢を問わずに起こる目の病気で、充血し、目やにも出ます。咽頭結膜熱のような高熱は出ません。のどの赤みも強くありません。しかし非常に強い伝染力があります。伝染のおそれがなくなるまで登園できません。

こまめな手洗いを心掛けましょう！

手洗い、うがいは最大の予防策です。小さなお子さんは一緒に洗ってあげましょう！また、できるだけタオルの共有は避けましょう。

感染症ボードについて

玄関の壁にホワイトボード

があります。園内に感染症が入っていることをお知らせするボードです。登降園の際に見ていただき、参考にしてください。

